

企業組合かすがい農産物直売所

地域イベントへ積極的に参加

観光関連事業への参加でPR

ACTIVE KUMIAI

企業組合かすがい農産物直売所小川利英理事長は、4月5日に春日居スポーツ広場で開催された笛吹市主催の「桃の花まつり（春日居会場）」に出展し、「トマト、しいたけ、イチゴ」など農産物の販売を行ない、他に販売コーナーに出展した友好市である佐渡市相川町や地元商工会等、各種団体とともに会場を活気づけた。

組合では、この他にも、山梨県や笛吹市が実施する観光関連事業へ参加協力を行なうなど、特に閑散期には、積極的な直売所のPRに取り組み始めた。

4月19日からは、笛吹市が、山梨デスティネーションキャンペーンの一環として笛吹市内の観光名所を巡る、観光シャトルバス（1日フリーバス500円1周所要時間約1時間半）の運行を行っており、バスの経路として組合直売所前にもバス停が設置された。これからの繁忙期には更なる集客が見込まれ、直売所のPRには絶好の機会となることから、組合としては、今まで以上に販売促進等に力を入れていく予定である。（バスの運行は9月28日までの期間土・日・祝日限定）

組合は、今年で設立から3年目を迎える。県内の農産物直売所にとっては、旬の野菜や果物が始まるこれからが、本格的に多忙の季節となる。

ここでは桃が出荷される7月中旬から9月中旬頃までが



設置されたバスの運行時刻表

繁忙のピークとなり、ブドウや地域で生産される野菜等の販売で11月までは集客が見込めるものの、12月以降3月までは、地元で生産される野菜が少なく品薄状態のため、他の地域からの仕入れを余儀なくされ、品揃えと集客など冬の対策が急務になっている。



近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。